

# 女性弁護士による女性法律相談を新たに実施

播磨町では、男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別に関係なくその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指し、平成13年度に『播磨町男女共同参画行動計画』を策定しました。

そしてその取り組みの一つとして、7月から女性法律相談を実施することになりました。離婚、子どもの親権、財産分与、養育費などの夫婦問題、また夫や恋人などから受ける肉体的・精神的暴力、ストーカー行為、職場や地域でのセクシャル・ハラスメント、その他女性や男性に関する問題について、法律的な面から女性弁護士が相談に応じます。

毎月2回実施し、相談時間は1人30分で、費用は無料です。

▶相談日 7月8日（火）・22日（火）

午後2時～4時

▶場 所 中央公民館

▶申し込み 7月1日（火）から中央公民館で予約を受け付けます。

（電話予約は不可）

▶問い合わせ 中央公民館 ☎0794（37）6980



## SARSに関するお知らせ （重症急性呼吸器症候群）

SARSについてのご相談や、次の項目に該当すると思われる方は、直接医療機関などで相談や受診せずに、必ず下記の連絡先にお電話ください。

**平成14年11月1日以降に、38度以上の急な発熱および咳、呼吸困難などの呼吸器症状のある方のうち、次のいずれか1つ以上の条件を満たす方。**

1. 発症前10日以内にSARSの「疑いのある方」・「可能性のある方」を看護もしくは介護していた方、同居していた方または気道分泌物もしくは体液に直接接触した方。
2. 発症前、10日以内に、WHOが公表したSARSの伝播確認地域（表1）へ旅行した方。
3. 発症前、10日以内に、WHOが公表したSARSの伝播確認地域（表1）に居住していた方。

表1：伝播確認地域（5月30日現在）

| 国   | 地 域                                              |
|-----|--------------------------------------------------|
| 中国  | 北京、広東省、河北省、香港、湖北省、内モンゴル自治区、吉林省、江蘇省、山西省、陝西省、天津、台湾 |
| カナダ | トロント                                             |

※ SARS についての相談・連絡先

|       |                                                      |
|-------|------------------------------------------------------|
| 平 日   | 加古川健康福祉事務所（加古川保健所）保健指導課<br>0794（22）0003・0794（22）0182 |
| 夜間・休日 | 兵庫県健康危機ホットライン<br>0794（22）0006                        |

## 対戦した2市との比較

|      | 播磨町              | 四条畷市             | 向日市              |
|------|------------------|------------------|------------------|
| 午前9時 | 119人<br>0.3%     | 253人<br>0.4%     | 5,654人<br>10.7%  |
| 午後1時 | 8,809人<br>25.7%  | 1,561人<br>2.8%   | 14,591人<br>27.5% |
| 午後3時 | 12,534人<br>36.6% | 2,887人<br>5.1%   | 16,444人<br>31.0% |
| 午後5時 | 16,672人<br>48.7% | 11,842人<br>21.0% | 19,242人<br>36.3% |
| 合 計  | 24,577人<br>71.8% | 23,774人<br>42.2% | 27,079人<br>51.1% |
| 基準人口 | 34,246人          | 56,290人          | 53,037人          |



▲出会いの道での様子

## チャレンジデー

## 目標を大きく上回る

5月28日(水)、播磨町において、自治体同士で住民のスポーツへの参加率を競い合うイベント「チャレンジデー」が行われ、大阪府四條畷市、京都府向日市と対戦しました。

このチャレンジデーは日常生活でスポーツに親しみ、健康への関心を高めるのが目的。

この日は朝から、仕事前に会社の近くをグループでウォーキングする人々や、昼休みに会社単位でラジオ体操を、そして日没後、はりまシーサイドドームや総合体育館などでスポーツを行う風景が見られました。

このチャレンジデーへの参加を支えたのが、約150人のボランティアスタッフ。事前には入念な打ち合わせを行い、当日、早朝からJR土山駅や山陽電鉄播磨町駅付近で徒歩通勤者に登録を呼びかけ、終了間際の午後9時まで登録の呼びかけや集計作業に奔走していました。

対戦の結果は、参加率が約72%であった播磨町が、他の2市に勝利しました。



▲キックベースボールをする小学生

## 兵庫県功労者表彰

## 西田氏、亀田氏の2人が受賞

5月28日(水)、兵庫県公館で開かれた「兵庫県功労者表彰式」において、西田時雄氏(古宮)が自治功労部門



▲西田 時雄氏



▲亀田 龍昇氏

で、亀田龍昇氏(野添)が福祉功労部門で、それぞれ兵庫県功労者表彰を受賞されました。

西田 時雄氏(古宮) 西田氏は、昭和31年に当時の阿閉村職員となり、職員として39年、また助役として2期8年間就任され、通算47年間、播磨町の発展のために貢献されました。亀田 龍昇氏(野添) 亀田氏は、昭和55年から民生委員児童委員として地域福祉の向上に積極的に取り組まれ、また平成7年度から民生委員児童委員協議会長として、その発展に努めてこられました。

## はりま健康プラン「とびつきり遊歩」を実施

6月1日(日)、総合体育館を起点に新島先端で折り返すウォーキングイベント「とびつきり遊歩」が実施され、町内外から約1000人が参加しました。

この「とびつきり遊歩」は、先に策定された「健康はりま21」を実践するために作られた「はりま健康プラン」のうちの1つで、歩くことで運動不足を解消し、またウォーキングを通じて仲間を増やそうというのが目的です。



▲さわやかな1日でした

参加したある女性は、「普段は新島内を歩くことがないので、新鮮な気持ちになりました。またこういうイベントがあれば参加したいです」とさわやかに話されました。